

## 2018年自動車タイヤ国内需要年央見直し

一般社団法人 日本自動車タイヤ協会

## 〔 〕 需要見直し前提

## 1. 経済環境

実質経済成長率は当初見通しの1.3%から1.0%へ下方修正した。

## 2. 自動車動向

自動車生産台数は当初見通しを上回る9,703千台・前年比100%と見込まれる。国内販売台数は当初見通し通りの前年比99%、輸出台数は当初見通しの前年比100%から前年比105%へ上方修正した。

(表-1) 経済・自動車動向

		2017年	2018年見直し		前年比		
		実績	修正	当初	17/16	18(修)/17	18(当)/17
実質経済成長率(%)		1.7	1.0	1.3			
自動車	生産台数(千台)	9,691	9,703	9,489	105	100	(99)
	国内販売台数(千台)	5,234	5,183	5,146	105	99	(99)
	輸出台数(千台)	4,706	4,920	4,694	102	105	(100)

前年比18(当)/17の( )は、2017年実績見込み比。 実質経済成長率は暦年(1-12月)、2018年1-3月まで実績。

自動車のうち、実績は以下の通り。生産:2018年4月まで、国内販売:同6月まで、輸出:同5月まで。

国内販売には輸入車を含む。

## 〔 〕 自動車タイヤ国内需要動向

## 1. 新車用タイヤ需要動向

## (1) 乗用車用タイヤ

上期実績は前年比100%となった。下期も前年並みと見込み、年間では当初見直しより784千本増・前年比で1ポイントプラスの37,842千本・前年比100%へ修正した。

## (2) 小形トラック用タイヤ

上期実績は前年比100%となった。下期も前年並みと見込み、年間では当初見直しより117千本増・前年比で2ポイントプラスの5,278千本・前年比100%へ修正した。

## (3) トラック・バス用タイヤ

上期実績は前年比94%となった。下期は前年をやや上回ると見込み、年間では当初見直しより51千本減・前年比で3ポイントマイナスの1,351千本・前年比97%へ修正した。

(表 - 2) 2018年新車用タイヤ需要見通し

(単位：千本・%)

	2017年		前年比(%)		2018年見通し				前年比(%)			
	実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	18(修)/17			当初との 差異 (年間)
					上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	37,907	333	105	1	18,897	18,945	37,842	784	100	100	100	1
小形トラック用	5,285	41	100	1	2,643	2,635	5,278	117	100	100	100	2
トラック・バス用	1,393	5	101	0	664	687	1,351	51	94	101	97	3
四輪車用計	44,585	369	104	1	22,204	22,267	44,471	850	100	100	100	1

差異の17年は実績見込みと実績値、18年は当初見通しと修正値。 会員輸入品を含む。  
合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

## 2. 市販用タイヤ 販社販売需要動向

## (1)乗用車用タイヤ

夏用タイヤの上期実績は前年比91%となった。下期は前年を上回ると見込むが、年間では当初見通しより930千本減・前年比で2ポイントマイナスの33,840千本・前年比98%へ修正した。

冬用タイヤの上期実績は降雪の影響により、前年比142%となった。下期は前年を下回ると見込み、年間では当初見通しより372千本増・前年比で1ポイントマイナスの17,143千本・前年比97%へ修正した。

## (2)小形トラック用タイヤ

上期実績は夏冬合計で前年比96%となった。下期は前年並みと見込み、年間の夏冬合計では当初見通しより74千本減・前年比で1ポイントマイナスの13,597千本・前年比99%へ修正した。

## (3)トラック・バス用タイヤ

上期実績は夏冬合計で前年比88%となった。下期は前年を上回ると見込むが、年間の夏冬合計では当初見通しより26千本減・前年比で2ポイントマイナスの5,415千本・前年比97%へ修正した。

(表 - 3) 2018年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し(販社販売)

(単位：千本・%)

		2017年		前年比(%)		2018年見通し				前年比(%)			
		実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	18(修)/17			当初との 差異 (年間)
						上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	夏	34,669	171	100	1	20,104	13,736	33,840	930	91	110	98	2
	冬	17,669	570	107	4	1,629	15,514	17,143	372	142	94	97	1
	計	52,338	399	102	1	21,733	29,250	50,983	559	93	101	97	2
小形 トラック用	夏	9,335	62	99	1	5,071	4,150	9,221	142	94	106	99	1
	冬	4,448	116	103	3	710	3,667	4,376	67	121	95	98	1
	計	13,784	54	100	0	5,780	7,817	13,597	74	96	100	99	1
トラック・ バス用	夏	3,007	8	102	0	1,594	1,364	2,958	40	88	115	98	1
	冬	2,522	80	108	3	279	2,178	2,457	15	88	99	97	3
	計	5,529	72	105	1	1,873	3,542	5,415	26	88	105	98	2
四輪車用計	夏	47,011	241	100	1	26,768	19,250	46,019	1,112	91	110	98	2
	冬	24,639	767	106	3	2,618	21,358	23,976	454	128	95	97	1
	計	71,650	526	102	1	29,386	40,609	69,995	659	93	101	98	2

差異の17年は実績見込みと実績値、18年は当初見通しと修正値。 会員輸入品を含む。  
合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

### 3. 市販用タイヤ メーカー出荷需要動向

前記販売販売を踏まえ、メーカー出荷需要を算出すると、四輪車用計の夏冬合計では当初見通しより631千本減・前年比で2ポイントマイナスの70,023千本・前年比98%となった。

(表 - 4) 2018年市販用タイヤ夏・冬用需要見通し(メーカー出荷)

(単位：千本・%)

		2017年		前年比(%)		2018年見通し				前年比(%)			
		実績 年間	当初と の差異	実績 年間	当初と の差異	修正			当初と の差異 (年間)	18(修)/17			当初と の差異 (年間)
						上期	下期	年間		上期	下期	年間	
乗用車用	夏	35,072	232	101	1	20,359	13,481	33,840	930	91	106	97	3
	冬	17,486	387	109	2	1,980	15,163	17,143	372	153	94	98	0
	計	52,558	619	103	1	22,339	28,644	50,983	559	95	99	97	2
小形 トラック用	夏	9,346	51	99	1	5,149	4,071	9,221	142	94	105	99	1
	冬	4,361	29	104	1	655	3,721	4,376	67	149	95	100	1
	計	13,707	22	101	0	5,805	7,792	13,597	74	98	100	99	0
トラック・ バス用	夏	3,002	13	102	1	1,622	1,364	2,986	12	90	113	100	0
	冬	2,456	14	107	1	224	2,233	2,457	15	103	100	100	0
	計	5,458	1	104	0	1,846	3,597	5,443	3	92	104	100	0
四輪車用計	夏	47,420	167	100	0	27,131	18,916	46,047	1,084	92	106	97	3
	冬	24,303	430	108	2	2,860	21,117	23,976	454	147	95	99	0
	計	71,723	598	103	1	29,990	40,033	70,023	631	95	100	98	2

差異の17年は実績見込みと実績値、18年は当初見通しと修正値。 会員輸入品を含む。  
合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

4. メーカー出荷需要動向（四輪以外を含む）

四輪以外の特殊車両用と二輪車用を含む国内総需要本数は、当初見通しより75千本増・前年比で1ポイントマイナスの119,082千本・前年比98%となった。

(表 - 5) 2018年自動車タイヤ国内需要見通し

(単位：千本・%)

	2017年		前年比(%)		2018年見通し				前年比(%)				
	実績 年間	当初との 差異	実績 年間	当初との 差異	修正			当初との 差異 (年間)	18(修)/17			当初との 差異 (年間)	
					上期	下期	年間		上期	下期	年間		
新車用	乗用車用	37,907	333	105	1	18,897	18,945	37,842	784	100	100	100	1
	小形トラック用	5,285	41	100	1	2,643	2,635	5,278	117	100	100	100	2
	トラック・バス用	1,393	5	101	0	664	687	1,351	51	94	101	97	3
	四輪車用計	44,585	369	104	1	22,204	22,267	44,471	850	100	100	100	1
市販用	乗用車用	52,558	619	103	1	22,339	28,644	50,983	559	95	99	97	2
	小形トラック用	13,707	22	101	0	5,805	7,792	13,597	74	98	100	99	0
	トラック・バス用	5,458	1	104	0	1,846	3,597	5,443	3	92	104	100	0
	四輪車用計	71,723	598	103	1	29,990	40,033	70,023	631	95	100	98	2
小計	乗用車用	90,465	952	104	1	41,236	47,589	88,825	226	97	99	98	1
	小形トラック用	18,992	19	101	0	8,448	10,427	18,875	42	99	100	99	0
	トラック・バス用	6,851	3	104	0	2,511	4,284	6,794	48	92	104	99	1
	四輪車用計	116,308	967	103	1	52,194	62,300	114,494	220	97	100	98	1
特殊車両用	1,606	3	103	0	797	782	1,579	9	97	100	98	1	
二輪車用	3,217	14	103	0	1,523	1,485	3,009	135	89	99	94	5	
合計	121,131	984	103	1	54,515	64,567	119,082	75	97	100	98	1	

差異の17年は実績見込みと実績値、18年は当初見通しと修正値。 会員輸入品を含む。

合計本数は本単位で計算し、千本単位表示した数値。

特殊車両用は建設車両用・産業車両用・農業機械用・運搬車両用の合計。 二輪車用は国内メーカーの会員外を含む。

以上